

参加者の感想

（地震）

○地震の怖さを知りました。家に帰ってハザードマップを見とります。

○火災、地震、防災、2日間でたくさん知ることができた。いつ何が起こるかわからないから、日頃の避難訓練とかをしっかりと受けようしようと思った。自分の命を守るために、周りの命を守れるようにその場で冷静に対応できるように、いざとなつた時に命を守るために備蓄品の確保や、ハザードマップの確認などできることをやっていきたい。

○すごくわかりやすい説明で地震を知った。

○地震が起きた時のことをしてから考えた方がいいなって思った。

○何かあったら連絡できないから、紙とかに置手紙を書いたりする。

○地震も火災も人の命を奪ってしまう怖い存在で、常に頭に置

いておかなければならない。自助、共助、公助も意識したい。

○大きな地震が来ると言われている。そのためにどんな対策をすればよいかわかった。

○地震は自分たちで止めることはできないので地震が起きたらどのような行動を取るか確認して覚えようと思いました。

○地震が来る前に準備できることがあるとわかったので、今日帰ったら家具を固定してみたり、避難所を親と決めます。

○今回学んだ災害、犯罪はいつも起こるか分からないから、自分たちにできる対策をしっかりと、いざという時に、自分の命を守れるようにしたい。

○立川に断層があることをしなかつたので、驚きました。

○今日地震について知って、しっかり備えておこうと思った。食料や水は生きるために必要なものだから、自分や家族が困らないようにしっかりと備えておきたい。

○地震が起きる原因がプレートだということを知りました。自

分を守り危険から逃げられるようになりたいです。家には非常食と水を用意します。

○近くの私立学校に行けば、保護が受けられ、連絡もしてもらえることを知ってすごいと思いました。今回のような機会をもらえてうれしいです。実際に地震が起きた時にしっかりと活用出るように頭に入れておきたいです。

○まだ自分が生きている中で震度7の大地震は受けたことがないで、もし実際に起きたら、あせらず行動できるように対策をしていきたいと思いました。



○消火器の使い方や火災が起きた時にどうするのかが分かってよかったです。いざとなつたときにすぐに行動できるようにしたいです。

○初期消火などのことをできるようにするのとまずは火事の元となることをしないように気をつける。

○いざとなつた時に、落ち着いて行動するには日頃の避難訓練

をしっかりとやることが大切だと知った。大切な人、自分の命を守るために行動ができるようにしたい。

○初期消火という言葉は初めて聞いたし、3分以内が初期消火ということは火を見つけたら、すぐに消火しないといけないんだなと思いました。

○火より煙の方が危ないということが分かった。モバイルバッテリーが焦げくさい時があったから気をつけようと思った。

○火災では一酸化炭素中毒で亡くなることが多いことは初めて知りました。防ぐために冷静に姿勢を低くしなければなりません。初期消火の時間と消火器の使い方を常に心にかけていきたいです。

○火事が本当に起きたらあわてずに対処しようと思いました。「お・か・し・も」が大切だと分かりました。

○実際に火事を見たことがないから怖さがわからないけど、モバイル充電器とかコードとかを出しちゃなしにすることが多いから気を付けたいと思いました。

○火災の原因のほとんどが人の不注意によるものだから気をつけようと思った。非常口を表す標識にもいろんな種類があることを知った。緑色と白色は同じだと思っていたが、実は違っていたので驚いた。

○昔、防災センターで煙体験をしたときに前が見えなかったので、お母さんの手を握っていたつもりが、知らないおばさんの手だった。それくらい前が見えていなかつたんだと今考えるとわかります。煙がこわくて息が吸いづらくなりパニックになってしまった。もし、そんな人や小さい子供がいたら、すぐにかけつけられるようにしたいです。

○119番に電話するときは、住所を正確に言う。外での火災の場合、住所がわからないときは電柱などに書かれた住所を伝える。

○人の命を守る避難訓練は真剣にやらないといけないと思いました。

○自分の身の周りで火災があったらすぐに知らせて、消火器で3分消火し、無理だったら逃げる。姿勢を低くハンカチで口を押えて歩く。